



2022年9月30日

## キリンビールとブレインパッドが、ICT を活用した SCM の DX を推進する 「MJ（未来の需給をつくる）プロジェクト」を始動 ～取り組み第 1 弾として、「資材需給管理アプリ」を 12 月より運用開始～

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）は、株式会社ブレインパッド（社長 高橋隆史、以下ブレインパッド）との活用によりキリンビールの SCM（Supply Chain Management）業務プロセスの DX（デジタルトランスフォーメーション）を加速させる、3 年にわたる「MJ（未来の需給をつくる）プロジェクト」を 10 月より始動します。また、本プロジェクトの取り組みの第 1 弾として、当社は、ブレインパッドと共同開発した「資材需給管理アプリ」の運用を 12 月より開始します。

### ■「MJ（未来の需給をつくる）プロジェクト」について

#### ＜発足の背景・目的＞

将来にわたってお客様へ商品を安定的にお届けし続けるためには、市場の変化に迅速に対応するとともに、より強固な供給体制の構築が必要です。そのため、当社は 2021 年 4 月に「SCM（Supply Chain Management）部」を新設し、需給業務における、安定供給とコストの最適化の実現を目標として掲げました。今回、データの活用を通じた業務プロセスの変革支援を得意とするブレインパッドと手を組み、需給業務におけるシステムの自動化範囲を従来より拡充することで、これまで従業員が手動で対応していた業務の効率化を図り、より安定的で持続可能な需給業務の実現を目指します。

「MJ プロジェクト」は、商品の安定供給のための盤石な運営体制構築と当社従業員の働きがいの向上を目的として、「デジタルの力」と「人間の力」の両面で需給業務の抜本的な変革を実現します。

#### ＜今後の方針＞

当社とブレインパッドは、2024 年までに需給業務における DX を推進していきます。また、当社では当プロジェクトにより創出された時間で、さらなる需給課題解決の企画・立案や業務改善、人材育成など、人にしかできない価値創造に取り組みます。これにより、より高い品質管理レベルの需給体制を実現し、お客様に当社の商品を安定的にお届けしていきます。

### ■「資材需給管理アプリ」について

#### ＜「資材需給管理アプリ」概要＞

「資材需給管理アプリ」は、商品のリニューアルやパッケージデザイン変更時に、変更前の包装資材を使い切るための適切な調達数量の算出をサポートするアプリです。当社ではこれまで資材管理業務をシステム対応できておらず、ほぼ全ての工程を従業員が手動で対応していたため、本業務に多くの時間を要していました。

この課題を解決するべく、資材を無駄なく使い切るための調達数量の自動計算やシミュレーション結果、将来の在庫量の予測結果を可視化することで、当業務に関わる従業員の最終意思決定をサポートします。また、直感的・視覚的なわかりやすさを重視したデザイン設計により、業務自体の簡易化も実現します。

#### ＜「資材需給管理アプリ」導入による効果＞

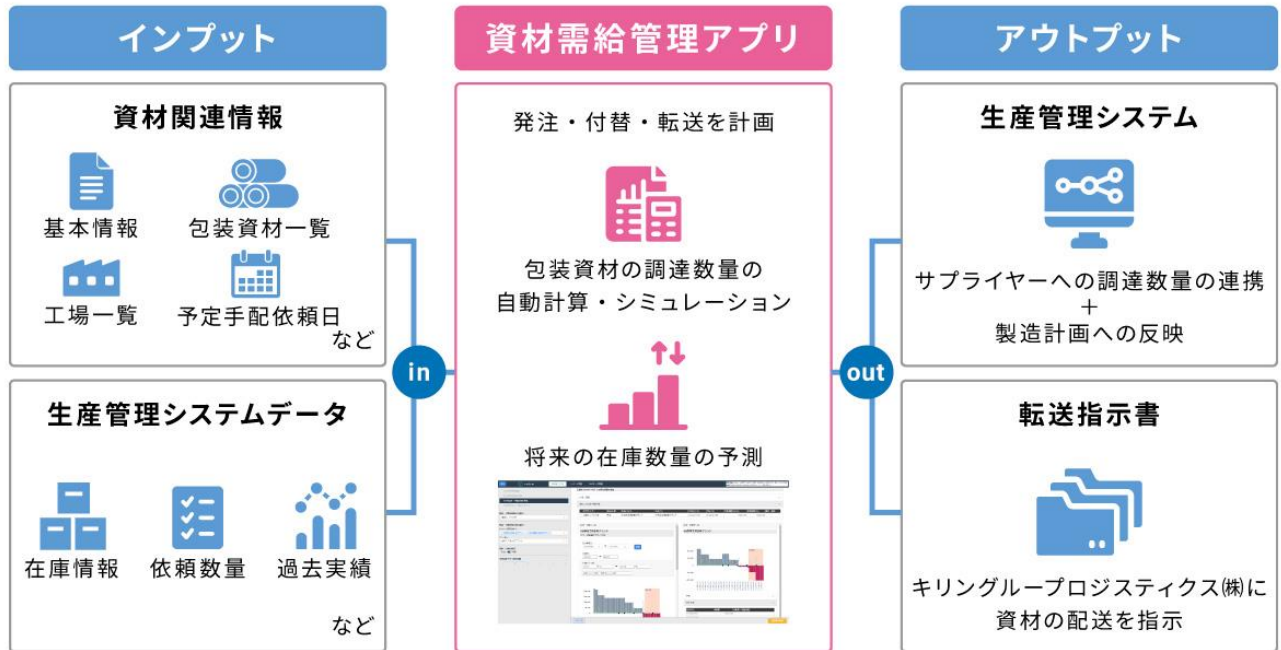
資材管理業務の標準化を実現するとともに、業務の効率化により商品リニューアルに伴う資材管理業務において年間で約 75%の業務時間を削減し、年間 1,400 時間以上の時間創出を見込みます。

キリングroupではこれからも ICT を活用したグループ全体の DX を加速させ、新たな価値を生み出し続けることで持続的な成長を目指します。

\* 添付資料：「資材需給管理アプリ」イメージ・・・1 枚

## ■「資材需給管理アプリ」イメージ

### <「資材需給管理アプリ」の仕組み>



資材需給管理アプリで資材の調達数量計算、在庫予測を実行人間の最終意思決定をサポート

### <「資材需給管理アプリ」動作画面>

materno 計画をつくる イベント管理 SAPデータ管理

工場欄 (From→To) での異材調整の設定

SP名一覧表

追加した転送/付替計画

品目テキスト	転送/付替	工場(From)	工場(To)	日付(From)	日付(To)	在庫増減(From)	在庫増減(To)	理由・備考
× 2通常TL KH35板	転送	KB仙台工場生産プラント	KB横浜工場生産プラント	2022/07/06	2022/07/08	-120,000	120,000	

転送・付替対象工場の選択

From ※複数選択可

- KB横浜工場生産プラント
- KB名古屋工場生産プラント

To ※単一

- KB取手工場生産プラント

転送・付替の選択

転送  付替

在庫増移グラフ表示期間

1 2 3 4 5 6

転送・付替元工場

KB横浜工場生産プラント

SP名: 板紙提供サプライヤAZ

発日→替日: 22/07/08 → 22/07/11 反映

付替数: 100000 → 90000

付替ロット数: 10000 × 10 → 10000 × 9

必要に応じて理由・備考をここに記載

転送・付替先工場

KB取手工場生産プラント

200,000

100,000

0

-100,000

-200,000

2022/07/01 2022/07/02 2022/07/03 2022/07/04 2022/07/05 2022/07/06 2022/07/07 2022/07/08 2022/07/09 2022/07/10 2022/07/11 2022/07/12

発注計画

対象日付	手配数	手配数(今日計画)
2022/07/01		
2022/07/06	150,000	

計画最終確認